

工事概要は1/4頁目の計画書に記入した内容が3/4頁に反映されます

計画書（建設リサイクル法11条通知対応）は1、2頁に記入、実施書（建設リサイクル法18条報告）は3、4頁に記入

再生資源利用実施書 ―建設資材搬入工事用― 「建設リサイクルガイドライン」、「建設リサイクル法第18条再資源化報告」対応版ー

1. 工事概要

(赤着色セルは必須入力箇所です。)

発注機関を選択

大分類
国土交通省

中分類
関東地方整備局

小分類
大宮国道事務所

発注機関コード
834700

担当者
建設 二郎

TEL
0XX-XXX-XXXX

発注担当者チェック欄

法人番号
1234567890123

請負会社名
株式会社〇△建設

建設業許可の場合
00:国土交通大臣

解体工事登録の場合
0

会社所在地
埼玉県さいたま市中央区〇〇〇〇

元請業者が法人の場合、「法人番号公表サイト」で検索し法人番号を記入

https://www.houjin-bangou.nta.go.jp/

請負会社コード*2
86000その他の加盟団体又は団体に属さない

記入年月日
R 6 年 12 月 10 日

工事責任者
副産物 太郎

工種を選択
改良（道路）

工事種別コード*3
B-1

請負金額
12345 万円（税込み）

工期
令和 6 年 4 月 10 日から
令和 6 年 12 月 9 日まで

建築・解体工事は記入。ただし、解体工事は建築面積は記入しなくても可

桁間違い、単位（万円）に注意

建築面積
0 m²

延床面積
0 m²

構造
0

用途
0

階段
地上 0 階
地下 0 階

工事名
●●●●道路舗装修繕工事

工事施工場所
埼玉県 さいたま市 中央区

住所コード
11105

工事概要等

（再生資源の利用に関する特記事項等）

令和 6 年 12 月 7 日

建築・解体工事のみ右欄に記入して下さい

※解体工事については、建築面積をご記入いただかなくても結構です。

2. 建設資材利用実施

建設資材（新材を含む全体の利用）

数量の単位、コードの選択ミスに注意

再生資材の利用状況（再生資材を利用した場合に記入して下さい）

分類	小分類	規格	主な利用用途	消費量(A) 小数点第三位まで	再生資材の名称	再生資材利用量(B) 小数点第三位まで	再生資材の供給元施設、工事等の名称	供給元 種類	施工条件 内容	再生資材の供給元場所住所	住所コード *4	再生資源 利用率 B/A×100
特定建設資材	コンクリート	1.生コン(新)	普通21-8-20	12.000 トン								0 %
		2.再コ(H)	再生骨材H	5.000 トン	1.再コ(H)	5.000 トン	〇〇セメント株式会社××工場	6.他	1.指示あり	埼玉県朝霞市〇〇1-1-1	11227	100 %
	合 計			17.000 トン								0 %
	コンクリート及び鉄から成る建設資材			トン								0 %
				トン								0 %
	合 計			0.000 トン								0 %
その他の建設資材	木材			トン								0 %
				トン								0 %
	合 計			0.000 トン								0 %
	アスファルト・コンクリート	1.粗粒		20.000 トン	1.再粗粒	20.000 トン	〇〇道路株式会社★★工場	4.再資源	指示あり	埼玉県さいたま市浦和区〇〇1-1-1	11107	100 %
		2.密粒		15.000 トン	2.再密粒	15.000 トン	××道路株式会社□□工場	4.再資源	指示あり	埼玉県さいたま市大宮区〇〇1-1-1	11103	100 %
	合 計			35.000 トン								0 %
その他の建設資材	土 砂	1.一種	1.道路路体	50.000 締めm ³	1.一種	50.000 締めm ³	●●●●道路舗装修繕工事	1.現場内	指示あり	埼玉県さいたま市中央区★1-2-3	11105	100 %
				締めm ³								0 %
	合 計			50.000 締めm ³								0 %
	砕 石	1.クラ	1.舗装の下層路盤材	125.000 m ³	1.再クラ	125.000 m ³	●●●●道路舗装修繕工事	1.現場内	指示あり	埼玉県さいたま市中央区★1-2-3	11105	100 %
		2.粒調	4.その他	50.000 m ³	2.再粒調	50.000 m ³	■■リサイクルセンター株式会社	4.再資源	指示あり	埼玉県川口市〇〇1-1-1	11203	100 %
	合 計			175.000 m ³								0 %
	塩化ビニル管・継手											0 %
												0 %
	合 計			0.0								0 %
	石膏ボード											0 %
												0 %
	合 計			0.000 トン								0 %
	その他の建設資材			トン								0 %
				トン								0 %
	合 計			0.000 トン								0 %

Excel印刷範囲外にある住所コード検索機能で検索し転記。転記間違いに注意

品目毎の供給元施設、工事等が3箇所以上ある場合は、シート2枚目以降にご記入ください。

現場内利用があった場合は、次頁の「2. 建設副産物搬出実施」にも必ず記入

コード*5

コンクリートについて

1.生コン(バージン骨材)

2.再生生コン(Co再生骨材H)

3.再生生コン(Co再生骨材M)

4.再生生コン(Co再生骨材L)

5.再生生コン(その他再生材)

6.無筋コンクリート二次製品(バージン骨材)

7.無筋コンクリート二次製品(リユース品)

8.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

9.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)

10.その他

コンクリート及び鉄から成る建設資材について

1.有筋コンクリート二次製品(バージン骨材)

2.有筋コンクリート二次製品(リユース品)

3.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

4.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)

5.その他

木材について

1.木材(ボード類を除く)

2.木質ボード

アスファルト・コンクリートについて

1.粗粒度アスコン

2.密粒度アスコン

3.細粒度アスコン

4.開粒度アスコン

5.改質アスコン

6.アスファルトモルタル

7.加熱アスファルト安定処理路盤材

8.その他

土砂について

1.第一種建設発生土

2.第二種建設発生土

3.第三種建設発生土

4.第四種建設発生土

5.浚渫土以外の泥土

6.浚渫土

7.土質改良土

8.建設汚泥処理土

9.再生コンクリート砂

10.山砂、山土などの新材(採取土、購入土)

砕石について

1.クラッシャーラン

2.粒度調整砕石

3.鉱さい

4.単粒度砕石

5.ぐり石、割ぐり石、自然石

6.その他

塩化ビニル管・継手について

1.硬質塩化ビニル管

2.その他

石膏ボードについて

1.石膏ボード

2.シーリング石膏ボード

3.強化石膏ボード

4.化粧石膏ボード

5.石膏ラスボード

6.その他

その他の建設資材について

(利用量の多い上位2品目を具体的に記入して下さい)

コード*6

アスファルト・コンクリートについて

1.表層

2.基層

3.上層路盤

4.歩道

5.その他(駐車場舗装、敷地内舗装等)

土砂について

1.道路路体

2.路床

3.河川築堤

4.構造物等の裏込材、埋戻し

5.宅地造成

6.水面埋立

7.ほ場整備(農地整備)

8.その他

砕石について

1.舗装の下層路盤材

2.舗装の上層路盤材

3.構造物の裏込材、基礎材

4.その他

塩化ビニル管・継手について

1.水道(配水)用

2.下水道用

3.ケーブル用

4.農業用

5.設備用

6.その他

石膏ボードについて

1.壁

2.天井

3.その他

その他の建設資材について

(利用用途を具体的に記入して下さい)

コード*7

コンクリートについて

1.再生生コン(Co再生骨材H)

2.再生生コン(Co再生骨材M)

3.再生生コン(Co再生骨材L)

4.再生生コン(その他再生材)

5.無筋コンクリート二次製品(リユース品)

6.再生無筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

7.再生無筋コンクリート二次製品(その他再生材)

8.その他

コンクリート及び鉄から成る建設資材について

1.有筋コンクリート二次製品(リユース品)

2.再生有筋コンクリート二次製品(Co再生骨材)

3.再生有筋コンクリート二次製品(その他再生材)

4.その他

木材について

1.再生木材(ボード類を除く)

2.再生木質ボード

アスファルト・コンクリートについて

1.再生粗粒度アスコン

2.再生密粒度アスコン

3.再生細粒度アスコン

4.再生開粒度アスコン

5.再生改質アスコン

6.再生アスファルトモルタル

7.再生加熱アスファルト安定処理路盤材

8.その他

土砂について

1.第一種建設発生土

2.第二種建設発生土

3.第三種建設発生土

4.第四種建設発生土

5.浚渫土以外の泥土

6.浚渫土

7.土質改良土

8.建設汚泥処理土

9.再生コンクリート砂

10.その他

砕石について

1.再生クラッシャーラン

2.再生粒度調整砕石

3.鉱さい

4.その他

塩化ビニル管・継手について

1.再生硬質塩化ビニル管

2.その他

その他の建設資材について

(利用量の多い上位2品目の再生資材名称を具体的に記入して下さい)

コード*8

再生資材の供給元について

1.現場内利用

2.他の工事現場(内陸)

3.他の工事現場(海面)

4.再資源化施設

5.土砂ストックヤード

6.その他

コード*9

施工条件について

1.再生材の利用の指示あり

2.再生材の利用の指示なし

※行が複数あり、1枚目に収まらない場合は、シート2枚目以降をご利用ください。※最後に必ず印刷してご確認ください。

1.工事概要 表面(様式1)に必ずご記入下さい

2.建設副産物搬出実施

建設副産物の種類	①発生量 (掘削等) =②+③+④ 小数点第三位まで	現場内利用・減量				現場外搬出について										再生資源利用促進率 ③+⑤ ① (%)		
		用途 コード *10	②利用量 小数点第三位まで	うち現場内 改良分 小数点第三位まで	減量 コード *11 小数点第三位まで	名称 3ヶ所以上に わたる時は、用紙を換えて下さい。	区分	施工条件の 内容 コード*12	搬出先場所住所	住所コード *4	運搬距離 千 百 十 一 km	④中分 外 km	④中分 外 km	改良分 小数点第三位まで	利用促進量 ③+⑤ ①			
資材・特定建設 廃棄物	コンクリート塊		250.000	トン		搬出先1 ○○リサイクル株式会社○○工場	民間		埼玉県上尾市○○1-1-1	11219	10	5.中分 外	75.000	トン	0.000	トン	75.000	100 %
	建設発生木材A (柱、ボードなど木製資材が廃棄物となつたもの)		325.000	トン		搬出先2 ××木材株式会社チップ化工場	民間		埼玉県川越市××1-1-1	11201	15	5.中分 外	10.000	トン		75.000	100 %	
	アスファルト・ コンクリート塊		25.000	トン		搬出先1 株式会社★★ 中間処理施設	民間		埼玉県さいたま市中央区★1-1-1	11105	5	6.サ-マル	15.000	トン		25.000	100 %	
			100.000	トン		搬出先2 ○○道路株式会社××工場	民間			11107	10	4.中分 材	100.000	トン		100.000	100 %	
	その他がれき類		0.000	トン		搬出先1										0.000	0 %	
	建設発生木材B (立木、除根材などが廃棄物となつたもの)		28.000	トン		搬出先1 ○○株式会社チップ化工場	民間			11201	15	5.中分 外	28.000	トン		28.000	100 %	
	建設汚泥		0.000	トン		搬出先2											0 %	
	金属くず		0.000	トン		搬出先1											0 %	
	廃塩化ビニル管・ 継手		5.000	トン		搬出先1 ★★リサイクルセンター株式会社	民間			11219	16	1.売却	5.000	トン		5.000	100 %	
	廃プラスチック (廃塩化ビニル管・継手を 除く)		0.000	トン		搬出先2											0 %	
建設 廃棄物	廃石膏ボード		0.000	トン		搬出先1											0 %	
	紙くず		0.000	トン		搬出先2											0 %	
	アスベスト (飛散性)		0.000	トン		搬出先1											0 %	
	その他の分別 された廃棄物		0.000	トン		搬出先2											0 %	
	混合状態の廃棄物 (建設混合廃棄物)		7.300	トン		搬出先1 ◇◇株式会社 中間処理施設	民間		埼玉県所沢市◇◇1-1-1	11208	23	5.中分 外	7.300	トン		7.300	100 %	
						搬出先2												
	第一種 建設発生土		45.000	地山m ³		搬出先1 ○○○○工事	公共	指定利用等A	東京都板橋区○○1-1-1	13119	12	2.他工(陸)	700.000	地山m ³	地山m ³	700.000	100 %	
	第二種 建設発生土			地山m ³		搬出先2 ★★☆☆工事	公共	指定利用等A	東京都足立区☆☆1-1-1	13121	14	2.他工(陸)	250.000	地山m ³	地山m ³	250.000	100 %	
	第三種 建設発生土			地山m ³		搬出先1 ■■■■工事	公共	指定利用等A	東京都港区■■■1-1-1	13103	32	2.他工(陸)	575.000	地山m ³	地山m ³	575.000	100 %	
	第四種 建設発生土			地山m ³		搬出先2 ◇◇◇◇ストックヤード	民間	指定利用等B	埼玉県桶川市◇◇1-1-1	11231	14	6.スト(有:国)	312.000	地山m ³	地山m ³	312.000	100 %	
建設 発生土	浚渫土以外の泥土 (建設発生土)			地山m ³		搬出先1											0 %	
				地山m ³		搬出先2											0 %	
	浚渫土 (建設汚泥を除く)			地山m ³		搬出先1											0 %	
				地山m ³		搬出先2											0 %	
	合 計		1,882.000	地山m ³										1,837.000	地山m ³	0.000	地山m ³	1,837.000

コード*10

1.路盤材 2.裏込材

3.埋戻し材

4.その他

コード*11

1.焼却 2.脱水

3.天日乾燥

4.その他

コード*12

施工条件について

1.指定利用等A
(発注時に発注者から搬出先を指定されたもの)

2.指定利用等B
(発注時には発注者から指定されていないが、
発注後に設計変更し
発注者から搬出先を指定されたもの)

3.自由処分
(発注者から搬出先が指定されないもの)

コード*13

【建設廃棄物の場合】

1.売却

2.他の工事現場

3.広域認定制度による処理

4.中間処理施設(アスファルト合材プラント)

5.中間処理施設(合材プラント以外の再資源化施設)

6.中間処理施設(サ-マルリサイクル)

7.中間処理施設(単焼却)

8.廃棄物最終処分場(海面処分場)

9.廃棄物最終処分場(内陸処分場)

【建設発生土の場合】※ 8.9.

1.売却

2.他の工事現場(内陸)

3.他の工事現場(海面)

ただし、廃棄物最終処分場を除く

4.土質改良プラント(国登録ストックヤード)

5.土質改良プラント(国登録ストックヤード以外)

6.ストックヤード(工事予定地含む)

再利用の目的がある(国登録ストックヤード)

距離は整数入力

7.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある
(国登録ストックヤード以外)

8.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある
(国登録ストックヤード以外)

9.ストックヤード(工事予定地含む)再利用の目的がある
(国登録ストックヤード以外)

10.採石場・砂

11.廃棄物最終処分場

12.廃棄物最終処分場

13.土捨て場・残土処分場

※行が複数あり、1枚目に収まらない場合は、
シート2枚目以降をご利用ください。
※最後に必ず印刷してご確認ください。

建築工事において、解体と新築工事を一体的に施工する場合は、解体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に様式を作成して下さい。

裏面

解体と新築工事を一体的に施工する場合は、
解体分と新築分に分割してExcelファイルを作成してください。

品目毎の搬出先施設、工事等が
3箇所以上ある場合は、
シート2枚目以降にご記入ください。

Excel印刷範囲外にある
住所コード検索機能で
検索し転記。
転記間違いに注意。

建設発生土の
「施工条件の内容」は必ず選択

現場内利用を行った場合は、
前頁の「2.建設資材利用実績」
にも「現場内利用」を記入して
ください。